PRINCETON

ワイヤレスハンズフリーイヤフォン

PTM-BEM9　ユーザーズガイド

お買い上げありがとうございます。
ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。
・ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
・別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
・本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

ご使用になる前に

●本製品は Bluetooth 搭載携帯電話・スマートフォン専用です。
●本製品を車内には絶対に放置しないでください。故障や事故の原因になります。
●一部都道府県によっては、条例によりハンズフリーの使用が制限されている場合があります。
●運転中の携帯電話の操作は法律で禁止されています。
⚠ 本製品からの発信や着信操作、電話機からの発信や着信操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
●ご使用の携帯電話機によっては、通話中にエコー現象（通話相手に自分の声が少し遅れて聞こえる現象）が発生する場合があります。このような場合、電話機の音量を下げてみてください。ご使用の電話機によっては、解消されない場合がございます。予めご了承ください。
●通信機器と接続して使用する際は、各機器の取扱説明書をお読みの上、使用環境条件等を守って正しくお使いください。
●イヤーフックやイヤフォンのラバー部分などは使用状況によって寿命が著しく異なるため、製品保証の対象外となります。
●本製品の内蔵充電池は消耗品のため、製品保証の対象外となります。

対応機種

Bluetooth 対応の携帯電話／スマートフォン
※対応機種については弊社ホームページの対応表をご確認ください。

仕　様

型番	PTM-BEM9
適合規格	Bluetooth Ver4.0
外形寸法（mm）※1	約（W）21×（D）30×（H）64（突起部含まず）
質量※1	約10g
伝送方式	FH-SS（周波数ホッピング方式）
周波数範囲	2.4GHz～2.4835GHz
通信距離	約10m（環境により異なります）
電源	内蔵リチウムポリマー
発信出力	0.25～2.5 mW（Class2）
充電時間	約2時間
連続通話時間	約5時間※2
待受時間	約120時間
セキュリティ	56bit暗号化
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP Profile
動作温度	0～50℃
動作湿度	10～80%（結露無きこと）

※1：イヤーパッド（中）を装着した際の値となります。
※2：使用環境により異なります。

テクニカルサポート

Webからのお問い合わせ
http://www.princeton.co.jp/contacts/index.html

電話:03-6670-6848
※つながらない場合は、e-mailでのお問い合わせもご利用ください
受付:月曜日～金曜日の 9:00～12:00、13:00～17:00
（祝祭日および弊社指定休業日を除く）

株式会社プリンストン

2015年 5月 初版

安全上のご注意

本製品は非常に精密にできておりますので、お取り扱いに際しては十分注意してください。

本製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。
本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
⚠警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人身事故の原因となることがあります。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生することがあります。

図記号の意味

⚠ 注意を促す記号（△の中に警告内容が描かれています。）
⃠ 行為を禁止する記号（⃠の中や近くに禁止内容が描かれています。）
❗ 行為を指示する記号（●の中に指示内容が描かれています。）

⚠危険

- 運転中の携帯電話等の使用は法律により禁止されております。運転中の携帯電話および本製品を操作は交通事故の原因になります。本製品からの発信や着信操作、電話機からの発信や着信操作を行う場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
- 航空機の運行の安全に支障をきたす恐れがあります。航空機内では電源を切り、機内では使用しないでください。

⚠警告

- 本製品は防滴仕様です。弱い雨や湿気では破損しないように製造されていますが、水に沈めたり、シャワー等の強い水流を当てないでください。製品が破損し火災、感電の原因となります。
- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。ただちに本体の電源をオフにして、専用USB充電ケーブルを抜いてください。煙が出なくなってから販売店に修理を依頼してください。
- 内部に異物が入った場合は、電源をオフにして、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 調理台のそばなど油煙が当たる場所、浴室などの温度と湿度が高い場所では、使用を避けてください。火災、感電の原因になることがあります。
- 雷鳴が聞こえたら、専用USB充電ケーブルには触れないでください。感電の原因になります。
- 本製品は、日本国内での使用を前提に設計、製造されています。付属の専用USB充電ケーブル以外での使用は避けてください。火災、感電の原因になります。
- 電源の接続は必ず同梱の専用USB充電ケーブルをご使用ください。感電したり高い電圧が加えられることによって、過大な電流が流れ、内蔵されている電池から漏液、発熱、発火または破損する原因となります。
- 本製品を落とす、ものをぶつけるなどの衝撃が加わった場合や破損した場合は、電源をオフにして、販売店にご連絡ください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 本製品の上に、花瓶、コップ、植木鉢、化粧品や薬品などの入った容器、アクセサリなどの小さな金属物等を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因になります。
- 本製品を分解、改造しないでください。本製品や携帯電話の火災、感電、破損の原因になります。
- 下記の様な場所には放置しないでください。本製品に悪い影響を与え、火災、感電、故障の原因になることがあります。
  - ・熱器具の近くや直射日光のあたるところ
  - ・窓を閉め切った自動車の中やダッシュボードの上など
  - ・エアコンの吹き出し口など異常に温度が高くなる場所
- 専用USB充電ケーブルが損傷（芯線の露出、硬化してひび割れている、断線など）した場合は、ただちに使用を止めてください。そのまま使用を続けると、感電、火災の原因になります。
- 専用USB充電ケーブルの上に重いものや本製品を載せる、電源ケーブルを傷つける、加工する、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、壁や棚などの間に挟み込ませるなどはしないでください。コードが破損して火災、感電の原因になります。
- 専用USB充電ケーブルを熱器具の近くや直射日光のあたるところに近づけないでください。コードの皮膜が溶けて、火災の原因になります。
- 専用USB充電ケーブルを人が通るところなどひっかかりやすいところに這わせないでください。躓いて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠注意

- 充電完了後に、長時間専用USB充電ケーブルを接続したままにしないでください。(6時間以上の充電はしないでください)
- 充電は必ず室内または車内で行ってください。
- お手入れの際は、安全のため専用USB充電ケーブルを抜いてください。
- 濡れた手で専用USB充電ケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因になることがあります。
- 専用USB充電ケーブルを抜くときは、ケーブルを引っ張らず必ずコネクター部分をもって抜いてください。ケーブルが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
- お子様がむやみに手を触れないようご注意ください。怪我の原因になることがあります。
- 自動車内で使用した場合、車種によりまれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、そのような場合は使用しないでください。
- 本製品のコネクター部分を、むやみに指で触れたり金属を接触させたり水気や埃を付着させないようご注意ください。接触不良や静電気により、故障や感電の原因になります。

⚠ ポケットなど保管状況によっては、意図せず電源ボタンが押され電源が入ってしまい電池が消耗してしまう恐れがありますのでご注意ください。

使用上のご注意

本製品で使用する電波について

本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。
以下の近くでは使用しないでください。
●電子レンジ/ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
●工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
●特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
●IEEE802.11b/g/n無線LAN機器
上記の機器などはBluetooth®と同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。

2.4GHz帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
●この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
●万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)については、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
●その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。

本製品の電池について

●長時間(6時間以上)の充電はしないでください。
長時間の充電は、内蔵電池の消耗や過充電となる恐れがあります。
●電池には寿命があります。
使用状態によって異なりますが、約300回繰り返し充電できます。十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をご購入ください。なお、電池の寿命は使用状態などによっても異なります。予めご了承ください。
●電池残量0の状態で長期間保管しないでください。長期間保管する場合は、残量0から1時間程度充電した後保管してください。
●電池は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。

良好な通信のために

●他の機器とは、見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
●電気製品(AV機器、OA機器など)から2m以上離して通信してください。(特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので3m以上離してください。)正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
●無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをおすすめします。
他のBluetooth®機器からの接続要求に応答するために常に電力を消費します。

無線LAN機器との電波障害について

●IEEE802.11b/g/nの無線LAN機器と本製品などのBluetooth®機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

本製品の近くでは、テレビ/ラジオをできるだけ使用しないでください

●テレビ/ラジオなどはBluetooth®とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響はありません。ただし、これらの機器をBluetooth®製品に近づけた場合は、本製品を含むBluetooth®製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

●本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信できません。
●携帯電話および本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性もありますので、ご留意ください。

アクセサリ(付属品)について

●イヤフォン本体以外の同梱品は保証の対象になりません。

マルチポイント機能について

●マルチポイント機能はすべての機種での動作を保証するものではありません。
●1台目の携帯電話で通話中に2台目の携帯電話に着信があった場合は、本製品から着信音が鳴りません。携帯電話で直接着信を確認する必要があります。また2台通話状態になった場合は、携帯電話で直接通話終了する必要があります。
●2台の携帯電話の接続を切り替える際に、数秒～10秒程度切り替えに時間がかかる場合があります。また携帯電話の機種によっては切り替わらない場合があります。

製品保証に関して

必ず別紙［製品保証に関して］をよくお読みいただき、十分内容をご理解いただいた上でご使用ください。

ユーザー登録について

弊社ホームページ にて、ユーザー登録ができます。
URL http://www.princeton.co.jp/support/registration/index.html
※ユーザー登録されたお客様には、弊社から新製品等の情報をお届けします。
※ユーザー登録後に、本製品を譲渡した場合には、ユーザー登録の変更はできませんので、ご了承ください。

困った時は?

製品のよくあるご質問について
製品についてよくあるご質問を紹介しています。
URL http://faq.princeton.co.jp/

製品情報や対応情報について
最新の製品情報や対応情報を紹介しています。
URL http://www.princeton.co.jp/

同梱品の確認

本製品のパッケージの内容は、次のとおりです。お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

本体……1
専用USBケーブル……1
イヤークリップ……1
イヤーパッド　(大、中、小。※商品には予め(中)が装着済み。)……各1
ユーザーズガイド(本書)
保証書

別売品｜USBシガーソケット充電器
別売のオプション品につきましてはプリンストンダイレクトにて販売しております。
詳細は弊社ホームページをご覧ください。

本製品の特長

防滴
内部基板の表面に耐水性のナノコーティングを塗布することで、水分が多い使用シーンでも安心してご使用いただけます。
ナノコーティングとは、ナノテクノロジー技術を用いて膜厚 nm（ナノメーター）での分子構造を使用した技術です。

遮音
周囲の雑音をマイクで集音し逆位相の音を発生させることで、雑音を打ち消し、クリアな通話を実現しました。本機能は航空機の騒音によるパイロットへの通信障害を防ぐために開発された技術で、ヘッドセットやイヤフォンなど様々な製品に採用されています。

耐衝撃
耐衝撃用のバンパーが製品の周りをガードしていることで、デジタルデバイスの最大の故障の原因となる落下の衝撃から内部電子パーツを保護します。不意の落下にも安心なデザイン設計を採用しました。

かんたんペアリング設定
本体にペアリング設定を登録しておくことが可能なので何度もペアリングをしなおす必要がありません。※1

ワンセグ放送や音楽も視聴できる
ハンズフリーだけでなく、ワンセグや音楽も聞くことができます。さらにリモコン機能により曲のスキップや一時停止も可能です。※2

しっかり装着できるイヤークリップ付属
イヤークリップを使用すればしっかりと装着可能。不意に動いて落としてしまうことを防止します。

12V/24V 対応シガーソケット充電器（別売）
車の中でもシガーソケットを利用して USB 充電できる充電器（別売）で充電切れの心配はありません。

※1：最大 8 台までマルチペアリング登録、同時に 2 台までマルチポイントとして接続が可能です。
※2：対応携帯電話により異なります。

各部の主な名称

専用USB充電ケーブル

❶ LED ※点灯状態については、裏面を参照してください。
❷ 電源ボタン(点線で囲まれた部分)
電源 ON/OFF ／着信に応答／通話を終了／リダイヤル／着信拒否／通話切替／ペアリング／音楽操作
❸ 充電用コネクター
❹ マイク
❺ ボリュームボタン ＋
❻ ボリュームボタン －
（❺❻ ミュート）
❼ イヤフォン
❽ イヤークリップ

イヤフォンの充電方法

付属のUSBケーブルを使用して充電します。充電を開始すると、LEDが点灯します。

・工場出荷時のバッテリーは完全充電されていません。初めてお使いになるときは必ず LED が消灯するまで充電してください。
・付属の充電ケーブル以外のケーブルを使用して充電を行わないでください。
・長時間充電をしたまま放置しないでください。
・充電池を長持ちさせるために LED が消灯したら、充電を終了してください。

残量0～完全充電まで
約 2 時間
✎ バッテリー消耗時は、赤 LED ランプが 3 回点滅を繰り返し音が鳴ります。

完全充電時の使用時間
※使用状況により異なります。
通話時間／音楽再生時間
合計最大 約5時間
待受時間
最大約120時間

PCのUSBポートに接続する場合

赤色LED点灯
↓
充電中
LED消灯
↓
充電完了

❗ コネクターの向きにご注意ください。

USBシガーソケット充電器(別売)を使用する場合

●自動車のエンジン始動時は、本機をシガーソケットから取り外してください。取り付けたままエンジンを始動すると、大電流により本機が故障する恐れがあります。
●長時間自動車を使用しない場合は、本機をシガーソケットから取り外してください。車種によっては、バッテリーを消耗する恐れがあります。

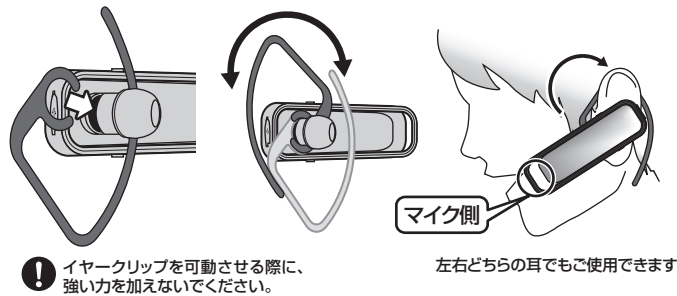
本製品の詳しい使用方法については、裏面をお読みください。

本製品の詳しい使用方法については、裏面をお読みください。

自動車の運転中に携帯電話を操作することは道路交通法により禁止されております。

イヤフォンの使い方

イヤフォンの装着と使い方

矢印の位置にイヤークリップを取り付けて、回転して位置を調節してください。
マイク部分を口の方向に向けて、耳に装着してください。

イヤークリップを可動させる際に、強い力を加えないでください。

左右どちらの耳でもご使用できます

防滴／耐衝撃について

防滴

内部基板の表面に耐水性のナノコーティングを塗布することで、水分が多い使用シーンでも安心してご使用いただけます。
ナノコーティングとは、ナノテクノロジー技術を用いて膜厚nm（ナノメーター）での分子構造を使用した技術です。

耐衝撃

耐衝撃用のバンパーが製品の周りをガードしていることで、デジタルデバイスの最大の故障の原因となる落下の衝撃から内部電子パーツを保護します。不意の落下にも安心なデザイン設計を採用しました。

防滴／耐衝撃性能に関するご注意

防滴とは?

一方向からの水滴に当たっても、使用に影響がないことを示します。
本製品の防滴性能は不意の雨や濡れた手で使用する等に対応しています。
防水ではありませんので、ゲリラ豪雨のような大雨、シャワーのような強い水流を当てること、水に沈めること、を行うと破損しますのでご注意ください。

耐衝撃とは?

落下や衝撃から製品を破損から守ることを示しています。
本製品に装着されているバンパーは、落下の衝撃が内部基板に影響を及ぼさないように設計されています。
バンパーは全方向をガードするものではありません。バンパーの無い位置に強い衝撃が加わった場合は、その部分が破損する可能性がありますのでご注意ください。

イヤフォンの基本操作

電源を入れる

LEDが点滅するまで電源ボタンを押す。

青×3回点滅→赤点滅

ピロピロピロ…（音階が上がります。）

電源を切る

赤いLEDが点滅するまで電源ボタンを押す。

赤×3回点滅

ピロピロピロ…（音階が下がります。）

ボリュームの調整

ボタンを短く1度押すごとに、音量が大きく（小さく）なります。
（Bluetooth機器と接続確立中のみ有効）

ハンズフリーの登録

機器の設定を行うときは、携帯電話の取扱説明書もご用意ください。

1. ご利用の携帯電話で、Bluetooth機器の登録（機器の検索）を行います。携帯電話の取扱説明書に従って、「Bluetooth機器の検索」を行ってください。

検索中

イヤフォンの電源を入れます。

LED 赤⇔青

自動的にLEDが赤と青の交互に点滅（ペアリング状態）になります。

2. 携帯電話がBluetooth機器の検索を開始したら、イヤフォンの電源を入れます。ご購入直後など、本体にBluetooth機器の接続情報がない場合は、自動的にLEDが赤と青の交互に点滅（ペアリング状態）になります。

Point

以前にBluetooth機器とペアリングしたことがある場合は、「手動でペアリングを開始する」の項目をご確認ください。

電源がONの状態で電源ボタンを押したままにすると電源がOFFになりますのでご注意ください。

3. 携帯電話でイヤフォンが検出されると、携帯電話にイヤフォンの機器名『PTM-BEM9』と表示されます。
『PTM-BEM9』を選択して、登録を行ってください。

「PTM-BEM9」を選択

PTM-BEM9

携帯電話の機種によっては、登録開始時に携帯電話の暗証番号入力が必要な場合があります。

パスキーの入力画面が表示された場合は、イヤフォンのパスキーを入力します。

パスキー 「0000」 ゼロを４つ

パスキーの入力

0000

パスキー「0000」

以降は、携帯電話の指示に従って、登録を完了してください。
正しく登録され、接続が確立すると青色のLEDがゆっくり点滅を繰り返します。

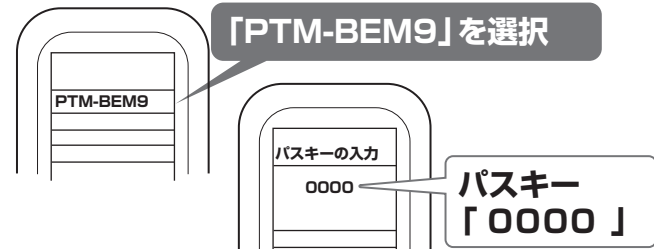
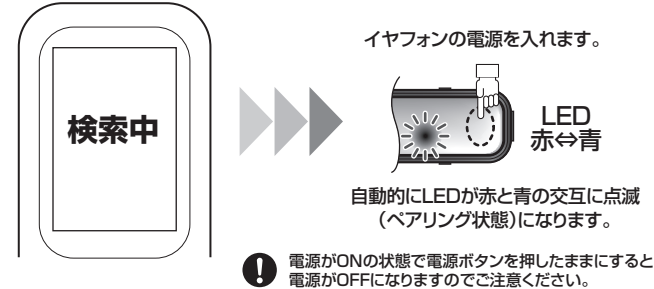
携帯電話の機種によっては、機器の種類を選択する必要があります。本製品は、「ハンズフリー」として登録してください。ハンズフリー以外で登録した場合、本製品が正常に動作しない場合があります。

〇 ハンズフリー
× ヘッドセット

携帯電話と通信できる状態。

青のLEDがゆっくり点滅します。

Point

ワンセグなどを聞く場合は、オーディオ（A2DP）を選択してください。
携帯電話によっては、自動的に接続されます。ハンズフリー（HFP）とオーディオ（A2DP）の両方に接続している状態で着信があった場合の動作は、携帯電話の機種により異なります。事前にお試しいただくことをおすすめします。

接続が確立したら

イヤフォンと携帯電話の接続が確立したら、青色のLEDがゆっくり（約5秒に1回）点滅します。

接続確立状態

青のLEDがゆっくり点滅します。

接続が途切れたら

イヤフォンと携帯電話が10m以上※離れると、接続が途切れます。
（ピロピロピロと音が鳴ります。） ※使用環境により異なります。

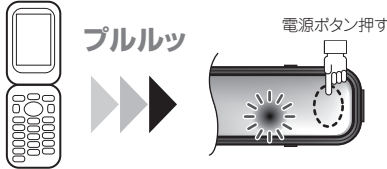
■接続が途切れて1分以内の場合

イヤフォンと携帯電話の距離が10m以内になると、自動的に再接続します。

■自動的に再接続しない場合

イヤフォンと携帯電話の距離を10m以内にして、イヤフォンの電源を一度切り、再度電源を入れてください。
※携帯電話との接続が解除されて10分以上経過すると、自動的に電源が切れます。

電話を受ける～終了する

接続が確立している状態で携帯電話の呼び出し音が鳴ったら、電源ボタンを1回押すと、通話を開始します。

通話を終了するには、電源ボタンを1回押します。

電話をかける～終了する

イヤフォンの電源をONにして、携帯電話と接続を確立します。

通常の携帯電話と同様に電話をかけると、相手に電話が繋がると、そのままイヤフォンで通話できます。
携帯電話で通話している状態で、イヤフォンで通話できない場合は、ダイヤルした後にBluetoothハンズフリーに通話を切り替えます。
切り替え方法は携帯電話の機種により異なりますので、携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

イヤフォンの電源が切れている場合、または携帯電話との接続が確立されていない場合、イヤフォンで電話を受けたり、通話することはできません。
携帯電話の機種によっては、通話開始や通話終了時に携帯電話側の操作が必要な場合があります。

手動でペアリングを開始する

新しいBluetooth機器とペアリングする場合は、下記の手順で本製品をペアリング状態にして、再度ペアリングを行ってください。

電源オフ（LED消灯）

電源ボタンを押したままにする

赤⇔青 点滅（ペアリング状態）

電源ボタンから指を離す

新たに接続したい機器をペアリング状態にします。
以降の手順は、「ハンズフリーの登録」と同様です。

便利な機能

以下の操作は、ご利用の携帯電話の機種により使用できない場合があります。
使用する前に、実際に試してからご利用ください。

2台目の携帯電話を追加登録する

1. 1台目の携帯電話とペアリングが完了したら、1台目の携帯電話のBluetooth機能をオフにしてください。
（赤いLED点滅→イヤフォンと携帯電話が接続されていない状態にする）
2. 左記「手動でペアリングを開始する」を参照して、2台目の携帯電話を登録してください。

マルチペアリング登録できる台数は最大8台です。

マルチポイント接続

同時に2台の携帯電話と接続して使用することができます。

1. 2台の携帯電話との登録が完了後、2台の携帯電話のBluetooth機能をオンにしてください。
2. イヤフォンの電源を一度オフにして再起動すると自動的に2台の携帯電話にマルチポイント接続されます。

自動的に接続されない場合は、本製品の電源を再起動後3分以内に1台ずつ携帯電話のBluetooth設定から手動で接続を行ってください。

接続機器の切替方法について

携帯Aの音楽を再生中に携帯Bの音楽を再生に切り替える場合

1. 携帯Aの再生を停止します。
2. 携帯Bを操作し音楽を再生させると自動的に接続が切り替わります。
※切り替わり時に数秒のタイムラグが発生する場合があります。

音楽を再生中にもう一方の携帯の音楽を更に再生するとノイズが入ります。片方を停止してもノイズが入る場合は、一度イヤフォンの電源をオフにしてもう一度接続し直してください。

弊社製品ページに詳しいPDFガイドを掲載しておりますので、そちらも合わせてご覧ください。

URL http://www.princeton.co.jp/product/ptmbem9.html

ミュート

通話中に、「＋（音量ボタン）」と「－（音量ボタン）」を同時に1秒押したままにして、イヤフォンから音が「ピ…ピピ」と鳴ったら指を離すと、こちら側の音声をミュートすることができます。ミュートを解除するには、再度同じ操作をします。

その他の操作

リダイヤル	接続が確立している状態で、「＋（音量ボタン）」と「－（音量ボタン）」を同時に短く2回押して、イヤフォンから「ピッ」と音が鳴ったら指を離すと、直前にかけた番号をリダイヤルします。
着信拒否	呼び出し中に、［電源ボタン］を1秒押したままにして、**イヤフォンから音が「ピ…ピピ」と鳴ったら指を離すと、**着信拒否することができます。
ボイスダイヤル	接続が確立している状態で、［電源ボタン］を短く2回押します。続いて、電話に登録されているボイスダイヤル先を発声すると、ダイヤルを開始します。

出荷時の状態に戻す（初期化）

以下の操作は、ペアリングした機器の情報もすべて削除されますのでご注意ください。

1. 電源がオンで機器とペアリングしていない状態で、［電源ボタン］と［－ボタン（音量ボタン）］を5秒押したままにします。
2. 赤のLEDが3回点灯したら指を離します。ランプが消灯後すべての設定が初期化されますので、電源をオフにしてください。

※初期化後に電源をオフ→オンにすると、出荷時と同様にペアリング状態になります。

主な操作／LED表示一覧

動 作	操 作	LED表示
電源の ON	電源OFF時→LED点灯まで電源ボタン長押し	青3回点滅→赤色点滅→電源ON
電源の OFF	電源ON時→LED点灯まで電源ボタン長押し	赤色 3回点滅 → 消灯
ペアリングモード	電源OFF時→赤青LED点滅まで電源ボタン長押し	青3回点滅→赤色点滅 →赤青LEDが交互に点滅
ペアリングモード	電源ONで機器とペアリングしていない状態 →LED点灯まで電源ボタンと「＋」長押し	赤色点滅→赤青LEDが交互に点滅
電話に出る	着信中→電源ボタン1回押す	－
電話を切る	通話中→電源ボタン1回押す	－
ミュート（通話時のみ）	通話中→「＋」と「－」を同時に1秒押す（解除→上と同じ）	通話中と同じ（青色 6秒間隔で1回点滅）
再生※1	電源ボタン1回押す	－
一時停止※1	再生中→電源ボタン1回押す	－
次の曲※1	再生中→「＋」1秒押す	－
頭出し※1	再生中→「－」1秒押す	－
前の曲※1	一時停止中→「－」1秒押す（再生中→頭出し後2秒以内「－」1秒押す）	－
音楽再生中に電話に出る※1	再生中→電源ボタン1回押す	－
音楽再生中の着信拒否※1	再生中→電源ボタン1秒押す	－
リダイヤル※2	「＋」と「－」を同時に2回押す	－
ボイスダイヤル※1	電源ボタンを2回押す	－
通話拒否	着信中→電源ボタン1秒押す	－
通話切替	通話中→電源ボタン1秒押す	－

※1:マルチポイント接続の場合、最初に接続したものまたは最後に音楽を再生したもの
※2:マルチポイント接続の場合、最初に接続したもの

製品に関するFAQは、下記弊社ホームページご参照ください。
http://www.princeton.co.jp/support/index.html